

令和8年度 活動計画(案)について

【資料4-1】 令和8年度 活動計画(案)について

■「中部圏地震防災基本戦略」(第三次改訂版)における成果と今後の課題のとりまとめ**<取組内容>**

「中部圏地震防災基本戦略」(以下、「基本戦略」という)(第三次改訂版)における取り組みの最終年度となるため、基本戦略で定める「11の連携課題」について、第三次改訂以降の取り組みの成果をとりまとめるとともに、今後の課題について整理を行い、新たな戦略内容の基礎とする。

■「中部圏地震防災基本戦略」の第四次改訂**<取組内容>**

令和7年度に調査・分析した南海トラフ地震対策における中部圏の「新たな課題」と「継続的な課題」を踏まえた「11の連携戦略」について、構成機関へ照会を行いながら、その具体的な取り組み内容についてとりまとめ、さらに、戦略のフォローアップに関する方針を定め、最終とりまとめ(案)の作成を目指す。

■継続的に行う取り組み**●戦略会議タイムラインの実効性の向上****<取組内容>**

戦略会議の構成員が協働で作成している戦略会議タイムラインの更なる実効性の向上を図るため、関係機関で共有すべき必要な情報の橋渡しを行い、関係機関相互の連携を強化する。

●防災展示等のイベント等による「南海トラフ地震対策」の周知・啓発**<取組内容>**

地域住民が南海トラフ地震を自分事化し、自分の命は自分で守る意識を醸成することを目的として、防災展示イベント等に出展し、南海トラフ地震対策の周知・啓発を図る。

令和8年度 活動計画(案)について

○ 構成員が協働で策定している基本戦略の推進にむけて、「1 1の連携課題」についての取り組みを進める。連携課題については、重点的に取り組む項目をさらに「優先的に取り組む検討項目」として位置づけて取り組みを進めているが、令和8年度は、現在の基本戦略（第三次改訂版）での取り組みの最終年度となるため、令和7年度からの引き続きの項目である2項目（①,⑩）に加えて、「1 1の連携課題」全てをこれに位置付け、前回改訂以降の成果と今後の課題について整理を行う。

● 1 1の連携課題

被害の最小化に向けた事前対策	迅速な応急対策、早期復旧の実施体制の構築	地域全体の復興を円滑に進めるために
避難、防御	応急・復旧	復興
	①.災害に強いものづくり中部の構築 (中部経済産業局)	
	②.災害に強い物流システムの構築 (中部運輸局)	
	③.災害に強い地域づくり (中部地方整備局)	
④.情報伝達の多層化・充実と情報共有の強化 (東海総合通信局・国土地理院中部地方測量部)		
⑤.防災意識改革と防災教育及び人材育成の推進 (三重県)		
⑥.確実な避難を達成するための各種施策の推進 (静岡県)		
	⑦.災害廃棄物処理のための広域的連携体制の整備 (中部地方環境事務所)	
	⑧.防災拠点を結ぶネットワーク形成と総合啓開のオペレーション計画の策定 (中部地方整備局)	
	⑨.関係機関相互の連携による防災訓練の実施 (中部管区警察局)	
	⑩.初動時医療対策のあり方 (中部ブロックDMAT連絡協議会)	
	⑪.大規模地震発生時の初動時のヘリ等による情報収集・情報共有体制の構築 (中部地方整備局)	

● 令和8年度優先的に取り組む検討項目

◎ 中部ものづくり産業レジリエンス手法の実装推進

- 関連課題： ① 中部経済産業局
- 概要・目標： 令和6年能登半島地震において被災し復旧した、製造業の災害対応に係る取り組みを分析し、今後起こる可能性のある災害に対し、製造業のレジリエンスを向上させるための手法をとりまとめ、地域製造業への手法実装を推進する。
- 目標達成期間： 令和6年度～令和8年度（3年）

◎ 災害時における保健医療福祉機関の情報共有体制の構築

- 関連課題： ⑩ 中部ブロックDMAT連絡協議会
- 概要・目標： 南海トラフ地震、激甚気象災害における保健機関・医療施設・福祉施設機能維持における具体的課題を抽出し、情報の共有体制、連携体制を構築する。
- 目標達成期間： 令和6年度～令和8年度（3年）

◎ 第三次改訂におけるこれまでの取り組みの成果と今後の課題の整理

- 関連課題： ①～⑪の連携課題 全て
- 活動内容： 基本戦略の第四次改訂を見据え、第三次改訂がなされた令和3年度からの成果についてとりまとめを行うとともに、今後の課題を整理する。
- 実施期間： 令和8年度

…R8年度
優先項目